本紙は女性による平和と平等を推進します

回覧

発行所
㈱全国婦人新聞社
〒160 本社　東京都新宿区西新宿3−7−28　宝幸西新宿ビル
電話 03（343）1846代表
振替口座　東京(5)172320

全国婦人新聞

ご購読料
1年　4,200円
（郵送料とも）
現金・切手・振替で前納
（月3回発行）
10日・20日・30日

うすくちは心もち控えめにお使いください
東
うすくち
ヒガシマル醤油
＊醸造元　兵庫県龍野市　ヒガシマル醤油株式会社

これからの施設ケアの方向を問う

公平に利用できるか

老人保健施設の制度化をめぐって

「老人保健施設」の制度化をめぐって、各所で討議、検討がなされているが、六月十三日には、（財）東京都老人総合研究所、東京都老人医療センター共催による『これからの施設ケアの方向を問う――老人保健施設の制度化をめぐって――』が、東京・新宿朝日生命ホールで開かれた。

猛スピードで進む高齢化社会への対応、毎年一兆円も増え続ける医療費の削減対策という、政府の思惑を含んだ老人保健施設構想には賛否両論がある。多くの意見を闘わせ、国民の総意を受け入れた法制度づくりが行われなければならない。

なぜ中間施設や老人保健施設が必要になって来たのか。

同会の司会役を務める、東京都老人総合研究所社会学部長・前田大作さんは、その背景をこう説明する。

わが国が、高齢化社会へ急激なスピードで進みつつあることは言うまでもないが、特に、虚弱・障害の発現率の高い八十歳以上の老人が急増しつつある。ねたきり老人の発現率、痴呆性老人の発生頻度も高まることは必至だ。

こうした老人の介護は、かつては、家族に求めていたが、同居扶養する態勢が弱体化しつつある現在、社会に求めざるを得ないのが現状だ。

しかし、特別養護老人ホームの不足と社会福祉施設への入所を恥とするような文化風土がわが国ではあり、そのため多くの要介護老人が病院で社会的ケアを受けている状況がある。

昭和五十八年の全国の患者調査によると、入院患者総数約百三十八万人中の三六・五%が六十五歳以上の老人であった。昭和百年になると、老人が病院のベッドの七八%も占領してしまう計算になり、青年、壮年層の入院治療の需要に応じられないことは明らかだ。老人の患者のうち、医学的にみて入院治療の必要のない人については、病院以外のところで社会的ケアを提供するシステムに変えていかねばならない。

「重介護を要する老人のための、今後の社会的ケアのシステムを現在のままとすれば、病院を不必要に大増設しなければならず、そうなれば貴重な医療マンパワーと財政的資源の浪費を招かざるを得ず、一方、特養老人ホームを今の制度の枠の中で増設しようとしても、実現が難しい。重介護を要する老人のための社会的ケアのシステムを確立しようとすれば、病院でも、あるいは特養老人ホームでもないもので、しかも、財源は国の一般会計に大きな負担をかけないものでなければならない」

この様な問題意識から出てきたのが、老人保健施設制度だというのだが…。

老人保健施設制度化の経過を見ると、昨年の一月二十四日に「社会保障制度審議会の建議」が出され、それを受けて「中間施設に関する懇談会報告」（八月）、「老人保健審議会」（六十一年一月）、そして、この二月には「老人保健法改案」が国会へ上程されるという超スピードぶりだ。

「理論サイドから言うと、特養老人ホームと内容的にどこが違うのか見分けにくい」というのは、全国社会福祉協議会福祉部長の鈴木五郎さん。

老人保健施設利用者の制約は

「生活の場にふさわしい居住環境が確保され、ケアが行われるというが、私は若干の疑問を持っている」

というのは、金の面から見ると、老人保健法によって一カ月、一人二十万円程度が支給される。利用料は、施設と利用者の自由になっており、五万～十万円が推定される。一カ月約二十五～三十万円の費用で、医師等の人件費、備品他をそろえなければならない。入所者に対する処遇にどのくらい費用＝人手がかけられるかが疑問。また、利用者負担が大きくなれば、金の払える人のみが老人保健施設に入れ、金のない者は特養老人ホームと、階級差別が生まれるおそれがある。

誰もが地域の中の老人保健施設を使える仕組と運用が大切だ――という。

従来の、機能別縦割りの施設や機能では、すでに対応出来なくなっているというのは、青梅慶友病院長・老人の専門医療を考える会副会長の大塚宣夫さん。

老人のための入所施設は、疾病や障害を治療する場としての病院であり、もう一つは、福祉施設として、専ら生活の場として介護を提供する特別養護、養護老人ホームだ。

だが、医療機関では生活環境や介護機能が貧弱で、老人ホームは医療への対応が不十分である（表・老人入所施設の機能比較参照）。

老人の処遇の効率化

この様な状況の中で登場したのが老人病院だ。既存の病院と老人ホームのすき間を埋めるものとして、また既存の病院の機能を補完、統合するものとして社会のニーズに応える形で自然発生的に生まれたものだ。

従来の各施設のもつ諸機能の統合への強い社会的なニーズが一つの流れとしてあること、老人人口の急増と国家財政の危機を背景として、老人医療、老人福祉、老人の処遇の効率化を求めるものがあるとして、大塚さんは「国の将来を思う時老人保健施設の方向は必ずしも間違っているとは考えられない」としながら、①入所対象者には、環境をかえることなく迅速かつ適切な医療をうける状況におくことが不可決②施設運用のための費用算定は、最低基準に対する費用を定め、付加サービスに対する費用負担は任意にする。この二点を留意し、すすめて欲しいと述べる。

東京都老人総合研究所社会福祉研究室長・冷水豊さんは「これは、保健・福祉サービスに対する国庫支出の抑制という国の財政政策のもとで、施設で重介護を要する老人が急増していくことに対する危機感から構想されてきたもので、直接には老人病院と特養老人ホームにかかわる施設再編成をめざしたもの。これが、保健・福祉サービスにとって内在的な発展となるためには、老人のための保健・福祉施設の全体的な体系を長期的に展望し、その体系の中で今回の施設の再編成をどのように位置づけるかが重要」として、〝老人のための保健・福祉施設体系〟（図）を示した。

望ましい施設ケアの条件

二つの系列に進むことは、現状の医療と福祉の中間、現在のサービス延長線上での統合という政府の老人保健施設がめざしているものではなく、医療も福祉も、今迄のものと違ったものに変えられていくことが大切だと指摘した。

そういった視点から重介護施設の望むべき姿は――

対象は、急性期や回復期の入院医療の必要のない、慢性期の重度の身体・精神的障害のある老人で、必要な医療や介護が在宅では受けられない人たち。

機能として、地域の中に住む老人と同じように、生活の場にふさわしい環境・設備の整備。自立をめざした介護・身辺の援助。活動・対人交流の機会提供と心理・社会的サポートというように、生活関連機能には、障害があっても社会性を維持するソーシャルワーカーの機能が重要。

医療関連機能としては、慢性期疾患、長期医療を行っている老人にふさわしい医療・看護が必要。

運営・処遇については、重い障害をもつ老人でも、普通の地域の老人と同じようにニードが充足できることが、不偏的な理念として行われるべき。

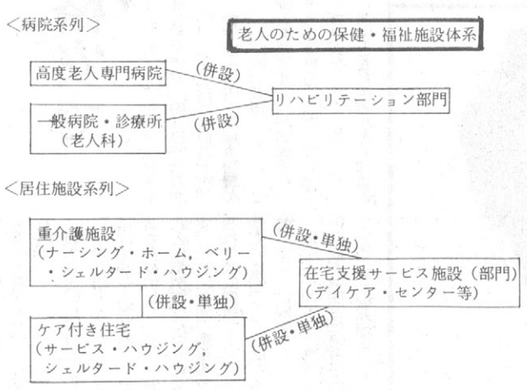
物理的環境・設備としては、ベッドの周りを、車椅子で自由に動ける幅、空間、金属性のベッドがむき出しのままではないか等々、施設のあり方をきめ細かく検討し、基準作りをする必要がある。

また、運用は一にも二にも職員の在り方が大切。職員の数の確保も重要だが、障害をもつ老人を、本当に人間として受け入れ、理念をもって行なえる職員、経営責任者であることこそ大切だという。

老人入所施設の機能比較

	身体疾患への対応	精神疾患への対応	介護機能	生活機能	長期入所
高機能病院	◎	○	△	△	×
一般病院	○	△	△	△	×～△
精神病院	△～○	◎	△	△	◎
特例許可老人病院	○	△～○	○	△～○	○
特別養護老人ホーム	△	△～○	◎	○	◎
養護老人ホーム	△	×	○	○	◎

◎ 充分できる　○ 対応できる　△ 充分とはいえない　× 不充分



親縁権を確保しよう

東弁連が環境基準を求める提言

「縁の自然を享受することは、国民の基本的人権であり、これを親縁権と呼ぼう」と、六月十二日、東京弁護士会公害・消費者問題対策特別委員会（神山美智子委員長）は、東京・霞が関の東京弁護士会館で『緑と人権』をテーマにシンポジウムを開いた。

このシンポジウムは、東京都の環境週間に合わせて開かれたもので、弁護士をはじめ、林野庁や自治体の職員、自然や環境を守る市民団体、住民が百二十人参加した。

「世界的に自然の破壊が進んでいる。自然に親しむ、自然から享受すべき権利は、人間の基本的人権ではないか――広く国境を越え、自然を守るため協力しあおうというのが、今日の会の狙い」と笹原桂輔東京弁護士会会長が挨拶。

国際協力事業団参与の神足勝治さんは、世界の森林は死んだと、各国の森林の状況をスライドで説明。

都市環境研究者の池邊このみさんは、公園や街路樹は目で見る美しさだけでなく、防ジン、防音、空気の浄化など、人間の生命を守るため大きな役割を果している。日本では公園の利用率が悪いと、公園をつぶして他の事に使ったらという声が出るが、緑があるだけで役目を果している。この緑を守るために欧米では、個人に、法的に緑化義務を課しているところもある。

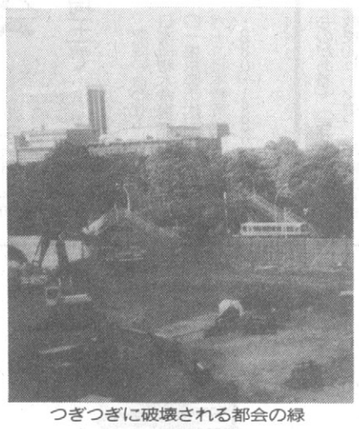
中央森林審議会委員の富山和子さんは、都市の人こそ緑の恵恵を浴している。水が使えるのも、水害にあわないのも山の緑のおかげ。それを守る人達は無料で奉仕している。なぜなら、木材は安く金にならない。しかし、下刈をし木を育てねば、水不足、雨が降れば水害が起る。そのため山村の人々は、自分たちのためでなく、都市に住む人たちのために木を育てる労働を行っている。

日本の山は破壊されているというが、山村の労働不足が、ひいては、その山村の努力を知らず、労働に対する代価を考えない都市人の意識のなさが、山を破壊しているのだと厳しい指摘。

塩田三郎弁護士は、いまの法律や条例が緑の保全に十分機能していないとして、法体系の整理を行うことが大切。その時、緑の公益性と土地所有者の私権をどのように調整していくかが難しいところだという。

この後会場から、木の需要を小さくするには、どういう方法があるか、緑のアメニティとはどういうことか、などの質問が出された。

アメニティとは、美しさ、うるおい、やすらぎなどの意味を含んでいるが、これは人間の権利、人権と同じくらい大切なもので、それを得る努力が大切と松尾敏夫弁護士が締めくくり、〝親縁権〟を確保するために、運動を続けるとともに、国、地方公共団体に対して「住民参加を得て、明確な環境基準を定めよ」と提言を行った。


つぎつぎに破壊される都会の緑

海外通信

人も花も百花繚乱

モザイク政策とるカナダとは

万博でお祭り気分

＝カナダ＝①

バンクーバーに行くと言った時、「あんなに雨の多いところにどうして行きたいの」と聞いたアメリカ人がいたけれど、この街がほんとうにこんなにも雨の多いところだとは、知らなかった。

「バンクーバーに住む人は手に水かきを持っている」と言われるほどに年間を通して雨の多いところで、シトシトと降り続ける雨は、緑豊かな大地を祝福しているようだ。バスを待つ身にはつらい雨も、心地よい部屋の中でミルクティでも片手に、眺めていると「あぁ、こうやって草や樹がみずみずしく育っていくんだな。」と素直に感動してしまうのである。そんな日には、なるべく外に出る用事を思い出さないようにして、家の中から雨を楽しみ、机にむかうことにしている。或る日本人が雨の多さを嘆いたら、この雨のおかげで美しい花が咲くのだとイギリス系の老婦人にたしなめられた話を読んだことがあるが、確かにバンクーバーの春は百花繚乱、とても素晴らしいものであった。

手入れの行き届いた芝生と可愛らしい家が並ぶ街並。世界をまわった人々が最終的にこの地に落ち着くという話も納得できる。まったくのんびりしていて、時計の進みかたまでが違うようなのだ。一週間や十日の雨がなんだ！という気分になるから不思議である。そしてひさしぶりに晴れた日の素晴らしさといったら……。

五月に始まったEXPOは、バンクーバー市制百年記念事業なのだが、住民のあいだでは、賛否両論、税金の無駄使いであるという声が多く聞こえる。Invite The World（世界を招こう）のスローガンとは裏腹に、招かれざる客の多いバースデイ・パーティであるというのが、批判者側の見方である。確かにEXPO景気を期待する人びとが増えて、いろいろな弊害が出ている。

例えば、ダウンタウンの安ホテルを十年以上定宿にしていた老人たちが、EXPO稼ぎをもくろむ持ち主に追い立てられ、自殺者まで出る始末。EXPO以後の経済を考えると、あまり浮かれてばかりはいられないプリティシュ・コロンビアの現状である。まぁ、お祭り大好きの私としては、何はともあれEXPOには一度は行ってみたいと思ってはいるが……。

記念行事が始まった昨年暮れ、一冊のパンフレットが市民に配られた。HAPPY BIRTHDAY、VANCOUVERと書かれたこのパンフレットは、なんと百周年を記念して市民から寄付を仰ごうというもので、様々な品物が値段別に印刷されており、その中から自分が贈ろうと思うものを指定してお金を振り込むのである。一ドル位の小さなものから、千ドル単位の大きなものまで。この発想には、まいってしまった。丁度クリスマス前で、誰かに何かをしてあげたくなる気分を狙い、お見事としかいいようがない。結婚祝いを贈るのに、指定されたデパートに行くと二人の必要な物のリストがあり、そのいたくな事だども言えよう。図書館はすいているし、教授達もなんとなくのんびりして授業を楽しんでいるような気がする。夜十時ごろまで明るいので、仕事を終えてからの自由な時間が随分ゆったりしている。この時間をいかに使うか、おなじカナダに住む人でも民族性によって異なるのが興味あるところである。

おおざっぱに言ってどうもアジア系はヨーロッパ系ほど『住まい』に気を使わないようだ。アパートすまいの人はともかく、家を持っている人たちは、手入れに結構時間をさいている。男も女も芝生を刈ったり、ペンキを塗り直したり、こぎれいに整えるのに労をいとわない。したがって、ヨーロッパ系の多い地域は整然としている。

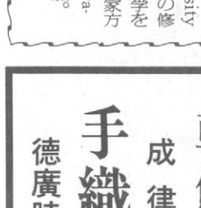
ただし、南ヨーロッパ系になると幾分様子が異なる。かなりおおらかに、生活の匂いがしてくる。どんどん東へ進めば、インド・中国と強烈な個性があふれだす。ひとつの街で世界旅行が出来るなんて、おもしろい。東の方に来ると、時間のながれ方まで違うような気がするから不思議だ。

私の時間の使い方はどのあたりだろうか。多様な生き方を目の前にして考えてしまう。日本人はどのあたりなんだろう？

中から予算に応じて選べるあのシステムと同じである？はたして、どれくらいの成果があったのかはわからないが。

街の喧騒はキャンパスまでは未だ届いていない？秋この学生は早々と夏休みに入り、残っているのは「勉強好きな」大学院生（ウ）と早く卒業したい学部生、そして語学留学生（今年も大量の日本からの学生がやってきているのだ）だけである。普段と比べるとたいそう静かな毎日である。夏は一般の学生にとっては、一年分の学費と生活費を稼ぐ貴重な時間であるからこの時期キャンパスに居るのはせっかくのチャンスだ。

エキスポ'86　「お祭り気分いっぱいのメインゲート」


太田みどりさんの略歴：一九五七年生まれ。京都出身。同志社大学卒。学生時代からキャンプカウンセラーとして野外教育に興味を持つ。大学（同志社大学）卒業後は組織キャンプのオフィサーとして朝日新聞厚生文化事業団で働いていたが、事務職にあきたらずキャンプディレクターとしての訓練のためにカナダにわたる。そこで多様文化教育と出会った。京都新聞社福祉事業団シニアキャンプアドバイザーなどを経て、京都YWCAで中高校生のためのEnglishSummer Campなどを企画・運営。語学教育と異文化理解のための実践的プログラムを展開した。現在はUniversity of British Columbiaの修士課程に在学中。教育社会学を専攻している。カナダの国家方針であるMulticulturalismに興味をもって渡加。

漂流する家族　向井承子
モデルなき時代の女性の生き方を家族の人間関係の中で模索する著者の足跡。1300円

朝鮮史の女たち　成律子
日本で初めて刊行される、今まであまりにも知られなかった隣国の女性史。1200円

手織りの着物　徳廣睦子
兄上林暁を看病する日々の心の支えであった母への共感と思慕をこめた回想。1300円

東京神田　筑摩書房　小川町2

婦人手帳

お詫びと訂正

八〇二号（六月十日）で、「均等法パンフ各地でぞくぞく―東京・中野　働く女性のハンドブック」記事内で、連絡先電話番号が間違っていました。正しい番号は03（389）1――1です。訂正してお詫び致します。

参議院選挙の公示

について、あす二十一日には衆議院選挙の公示が行なわれ、ツユ空の下、日本列島は来月七日の同日選挙に向けて突っ走る。こんどの同日選挙では、〝寝たふり解散〟死んだふり解散〟といわれる一方で、事前運動―公示なき選挙戦がいつになくすさまじかった▼父子三人が出場する名門鳩山家、「世界の広中」夫人和歌子さんの参院比例区立候補。「中学卒でも頑張る」西川きよし、保守王国熊本へ切り込んだ「理想選挙」の紀平悌子さん。先妻の息子との跡目争いでしのぎを削る園田天光光さん。そして全国一の激戦区といわれる参院東京選挙区の中山千夏、小野清子、山口都さんら三人の女のシ烈な戦い。面白いといえば叱られるかも知れないが、結構盛り上がりのある選挙になりそうだ▼ところで選挙でいつも奇妙に思うのは、汚職で有罪判決を受けた政治家が出馬当選し、〝選挙の洗礼を受けて〟「晴れて潔白」と胸を張る光景である。選挙の結果が、なぜ身の潔白の〝あかし〟になるのか、〝みそぎ〟と称し、一切を〝水に流す〟。政争ばかりでなく、経済紛争、個人の恨みから暴力団抗争にまで、水に流してしまうのは日本人のお家芸かも知れない▼イスラエル人のナチスへの復しゅうは、一向に緩まない。オーストリア大統領選に立候補したワルトハイム前国連事務総長もヤリ玉にあげられた。第二次世界大戦中にナチス突撃隊に属し、ドイツ軍人としてギリシャ系ユダヤ人の強制収容所送りやユーゴ・パルチザン弾圧に関係したとの疑惑が提起された▼火の手をあげたのはニューヨークの世界ユダヤ人会議。皮肉なことに、これが有権者の神経をさかなでし、愛国心をかきたてたようにみえる。「われわれの大統領はわれわれが選ぶ」と、ワルトハイム氏はかえって楽々当選という結果に終った。選挙とはまったく〝水もの〟である▼だが、「許すが忘れない」は欧米人の感覚だ。アジア諸国も同じだ。教科書問題や閣僚靖国神社公式参拝にみせた中国の反応。東南アジアの反日デモ、日本商品排斥運動など、みんなこの現れだ▼すべては水に流せない。この選挙で「許すまじの精神」をいま一度思い起こしたい。

愛されて100年。
コカ・コーラは、1886年（明治19年）生まれ。
一世紀にわたって飲みつがれ
今では、世界155ヵ国以上の人びとに愛されています。

100
愛されて、さわやか100年。
Enjoy Coca-Cola
コカ・コーラ ボトラーズ
Coca-Colaとコカ・コーラは、The Coca-Cola Companyの登録商標です。
コカ・コーラは、世界155ヵ国以上の国々で愛され親しまれています。

泣かないために学習を

消費者はゴメン

子どもたちも楽しく参加

都地消、好評のイベント

東京都国際婦人年連絡会（略称・都婦連）が「地産地消（地元の食物を地元で食べる）」運動を始めて、六月一日でちょうど一年。「地産地消」の合言葉は、「食べ物を通じて、生産者と消費者の顔が見える関係を作ろう」。この一年の取組みを通じて、「子どもたちも楽しく参加でき、好評だった」という。

「地産地消」の取組みは

女性のための映画の日

＝「はだしのゲン・2」＝

心を打つ ゲンたちのその後の生きざま

一〇フィート映画運動などで平和のための運動をくりひろげてきた「平和博物館を創る会」と「独立映画センター」主催による国際平和年を記念した「女性のための映画の日」が、六月十一日、東京・新橋のヤクルトホールで開かれた。

当日は五月に完成した長編アニメーション「はだしのゲン・2」（平田敏夫監督・ゲンプロダクション製作）の特別試写が行われ、映画評論家の小藤田千栄子さん、評論家の石垣綾子さん、フォトジャーナリストの吉田ルイ子さんらが挨拶、アグネス・チャンさんや愛川欽也さん、ドーバー海峡横断の大貫映子さんからも平和へのメッセージが寄せられた。

「はだしのゲン」は、小学一年の時広島で原爆を受けた中沢啓治さんが、その子供の頃の体験をもとに描いた劇画で、三年前にアニメーションになり大変話題を寄んだ作品。

「はだしのゲン・2」はその第二作目で、前作では小学一年だった主人公の中岡元も四年生になり、原爆投下から三年たった広島の街で、弟分の隆太や、孤児の政、勝子、ドングリ、ムスビたちと、強くたくましく生きていく姿が描かれている。

しかし、闇市でたくましく生きる子供たちの上にも、原爆は深く濃い影を落としている。顔のヤケドをからかわれ、泣いて帰った勝子の顔や手を、ゲンが「こんとなもん、きれいなもんじゃ」と、ペロペロなめるシーンには、思わず涙がこぼれてしまう。

そして、ゲンはこの映画の中で、原爆の後遺症のため母親を失くすことになるが、母と子の深い愛情を描く一コマ一コマに、原爆の恐しさ、人の命の尊さと平和への願いが込められていて、胸を打つ。

監督の平田敏夫さんは

「この映画は、当時のモラルや社会背景の中で、元気にたくましく生きていく子供たちを主人公にエネルギーやハートを描いたつもりですが、もう一つの重要なテーマはゲンのお母さんに対する想い、またお母さんのもつおおらかさ、やさしさです。それを通して平和を訴えたかった。母と子が一緒に見て話し合えるような映画になればうれしいです」

と、その制作意図を挨拶の中で語っていた。

また、ゲストも「アニメに親しんでいる子供たちに広島のことを伝え、元気のよい子供たちのたくましい生き方を見せながら、原爆の恐しさを伝えているところがすばらしい。こういう話は、語り伝えること、作り続けることが必要ではないかと思う。とても感動しました」（小藤田さん）

「私たちは再び恐しい時代に向いつつありますが、そんな時この時代の子供たちに想いを馳せ、核の時代を阻止しなくては……」（石垣さん）

一カ月前はトリポリの爆撃のあたためは、加熱中の食品から出る絶対温度を、ダブルチェックセンサーが検知。ワンキー・ワンタッチで、自動的に仕上がるというもの。

▽RE―六一〇A＝ザ・ハイクッカー＝▽標準価格…十万五千円。

「女性のための映画の日」入場風景

新製品紹介

予熱いらずのオーブンレンジ ＝シャープ＝

シャープ株式会社では、このほど、予熱の手間を省いた、オーブンレンジ・センサーオーブンレンジ＝RE―六一〇＝を七月一日、新発売する。

同機は、同社独自の熱風循環方式とマイコン制御で、予熱が不要、加熱時間が短く操作も簡単。上下二段のダブルターンテーブルで、二段重ねでトーオーブン加熱ができ、二回分の量を一度に仕上げることができる（ロールパンなら一度に十二個）。

また、冷やごはんやおかず類べ、塩、ホワイトペパーを振っておく。

⑤④のイワシに①のスパイスビネガーを加え、漬け込む。

※スパイス・ビネガーが、長い期間、漬け込んだものだったら、スパイスを取り除いてから、イワシに注いだ方がよいでしょう。こうすると、直接、スパイスが口にあたらず、食べることができます。

（資料提供　ライオン家庭科学研究所）

マイカー族に旅行情報提供 ＝JTB＝

日本交通公社（石田博社長）では、この十二日、共同石油（左近友三郎社長）と業務提携、ガソリンスタンドを利用する、マイカー利用者を対象にした、新しい旅行情報サービスを、首都圏でスタートした。

これは、ガソリンスタンドを〝旅の情報基地〟とし、①宿泊予約を中心とした旅行販売、②ドライブ旅行に適した旅行用品販売、③旅行情報の提供を、給油に立ち寄るマイカー利用者に提供しようというもの。

具体的なサービスの内容は次のとおり。

【旅行販売】ガソリンスタンドに設置された〝ホットライン〟で、交通公社東京予約販売センターにアクセス。旅館、ホテル、企画商品（国内旅行）が予約できる。

【旅行用品販売】ドライブ旅行にマッチした用品や旅行図書を販売。

【旅行情報提供】パソコン、キャプテンシステム、文字多重放送、ファクシミリ、多機能電話などを組み合わせた、ニューメディア機器を利用した情報提供（宿泊予約・ペンション紹介・道路地図・道路交通等）。

両社では、クレジットカード（〝YES JTBカード〟と〝共石カード〟）の相互利用も実施予定している。

洋風料理に一味そえて ＝ライオン＝

ライオン（株）では、洋風料理を一層ひき立たせる〝洋風薬味八種〟を新発売。カレーやステーキにチョット一品添えることでシャレた食べ方が楽しめる。

◇ケーパース…花のつぼみを酢漬けにしたもの。さわやかな酸味と深いグリーンが特徴。

◇グリーンペパー…ピリッとした辛味で、色は鮮かなグリーン。ステーキやシチューなどの煮込み料理に。（三〇〇円）

◇コルニッション…ヒメキュウリの酢漬け。サンドイッチ、カレーライスのつけあわせに。（一八〇円）

◇レッドピメント…赤ピーマンの酢漬け。みじん切りをタルタルソースに混ぜたり、カナッペの上にのせたり…。（二二〇円）

◇スイートピクルス…キュウリの酢漬けをスライスしたもの。サンドイッチにはさんだり、カレー、ハンバーグのつけあわせなどに自在に。（一八〇円）

◇ディルピクルス…ピクルスキュウリにディル風味をつけたもの。辛口カレーのつけあわせやシーフードサラダに。（一八〇円）

◇レリッシュピクルス…ピクルスのみじん切り。（一八〇円）

◇カクテルオニオン…小玉ねぎの酢漬け。（一八〇円）

▽マコーミック〝洋風薬味シリーズ〟八種類＝五月十九日から全国で発売中。

目のはれ、かゆみに効果的 ＝ライオン＝

これからは海水浴、プールなどで目を痛めやすい季節。ライオン（株）では、「結膜炎」や「ものもらい」などの細菌感染疾患の原因となる菌を抑えて、目の腫れ（炎症）や、かゆみをとる抗菌性目薬〝スマイルエース〟を新発売。

眼疾患の原因となるブドウ球菌や連鎖球菌の働きを抑える〝スルファメトキサゾールや、目の充血・睡れなどの炎症を改善する〝グリチルリチン酸二カリウム〟、不快な目のかゆみを除く〝マレイン酸クロルフェニラミン〟を配合し、結膜炎（はやり目・やに目）、麦粒腫（ものもらい・めばちこ）、涙のう炎（なみだ目）、眼瞼縁炎（ただれ目・はれ目）などに秀れた効果がある。

▽スマイルエース＝10ミリリットル、九百八十円。五月二十二日から全国で発売中。

食卓教室

マナー110番㉓

パーティー・宴会のマナー③ 献酬は目上から目下

Q　パーティーに招かれた時のマナーを教えて下さい。

A　今回は、日本間での宴席のマナーを述べてみましょう。

日本間の宴席で気をつけなければならないのが席次です。

部屋の床の間を中心として、その床の間の掛け軸の前面に座る人が正席です。床の間や違い棚のない大広間の場合は、正面の席の中央が正席になります。これに対して、出入口に近いところが末席で、ここには主催者側が座ります。

代理出席で正席につけられることがありますが、「私は若いから、どうぞ末席のほうにしてください」などといわず正席につくのがルールです。

日本式の宴席では〝献酬（けんしゅう）〟といって、酒をつぎあったり、くみかわしたりする習慣があります。正しい献酬の仕方は、目下の人が目上の人の席の前に行って酒をつぎ、「お流れをちょうだいいたします」といって、こちらから頭を下げてお願いし、ありがたくいただいた杯は、飲みほしてから杯洗で洗って返し、返杯して酒をつぎます。

よく自分の杯を持って目上の人前に行き、「どうぞ一杯」などとやる人がいますが、これは大変な無礼です。献酬は目上の人が目下の人にするものです。

宴席では、お客は、主催者側の人が杯をもらいにくるまで席を立ってはいけません。逆に主催者側がいつまでも自席にいることは大変失礼なことです。

日本間の宴席は、ついついハメをはずしてドンチャン騒ぎ、ということになりがちですが、これはあくまでも内輪の宴会で許されることで、正式な宴席では、酒を飲みすぎて不覚をとることがないようにしたいものです。（答えは＝くらしの友社長・伴和夫氏）

梅雨から夏へと向うと、食欲の方も、さっぱりとした酸味の味付けが好まれる季節になりました。

そこで、これまでに利用して、台所の片隅に眠っているスパイスを、酢に漬けこんだ〝スパイス・ビネガー〟を試してみてはいかがでしょうか。ドレッシングや酢の物、魚の酢じめなどに利用すると、一味違った味覚を楽しむことができます。

一般的に、手に入りやすい酢には、醸造酢の米酢、穀物酢があります。香りやくせからいうと、穀物酢の方が利用しやすいかも知れません。入手可能なら、ワインビネガー、アップルビネガーなどの果実酢を使えば、ドレッシングやサラダには、一層よく合うでしょう。

スパイス・ビネガーは、素材によって、使い方もいろいろあります。ヨーロッパでは、ドレッシングの他、酢にタラゴン、ガーリック、ピメント、オールスパイスなどと、トマトピューレなどを加えた、テーブルビネガーなどがあります。

日本の酢の物や、酢じめなどに、スパイスを効果的に利用すると面白いものです。

スパイス・ビネガーは、ワイン・ビネガー（穀物酢でもよい）200ミリリットルに、好みのスパイス（乾燥）を、約小さじ一杯を加えて漬け込むだけ。約一時間後には、スパイスの種類によっては、香りよく使うことができます。長く漬け込むほど、香りは強くなります。

ビネガーに合う乾燥スパイスとしては、タラゴン、オレガノ、マージョラム、タイム、ベイリーブス、バジル、セージなどのハーブ系スパイス。フェネルシード、ディルシードなどのシード系スパイス。また、クローブなどがよいでしょう。

魚介の酢のもの、酢じめには、矯臭、脱臭効果を目的とするので、ディル、タラゴン、ベイリーブス、セージ、タイム、オレガノ、クローブなどが合います。セージ、タイムなどは、好みによって、若干分量を控えた方がよいかも知れません。サラダや、ドレッシングには、好きなスパイスの香りを利用するとよいでしょう。

サラダに酢じめに

スパイスビネガーで食欲増進

〈いわしの酢じめ〉

【材料】

真イワシ…8尾（約800グラム）　塩…小さじ一　ホワイトペパー…小さじ一　穀物酢…300ccグラム　タラゴン（ホウ

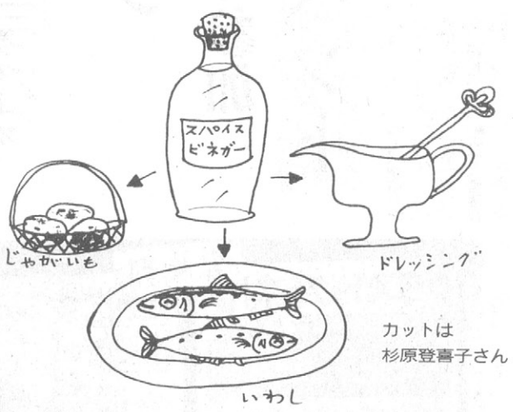
【作り方】

①あらかじめ酢の中にタラゴン、ベイリーブスを漬け込んでおく。

②真イワシは水でよく洗い、頭、内臓を取り除く。

③真イワシは手開きし、皮をむいて三枚におろす。

④平たい器にイワシを並



カットは杉原登喜子さん

SUNTORY
CAN
生BEER

ビールといえば、カンとこたえる仲である。

飲酒は20才を過ぎてから
酒類小売業における公正競争規約により、自動販売機による酒類の販売は午後11時から午前5時まで停止されています　●製造・販売　サントリー株式会社